

おもしろ算数 ⑥1 (小5・6年生)

(このページは、ページ直接入力ちよくせつにゆうりよくできません。そのまま見るか、みる印刷いんさつしてもらってつかって使ってね!!)

小学校5・6年生のみなさん、こんにちは。

おもしろ算数⑥1は、「アメ」の問題です。



【問題】

仲の良いAさん、Bさん、Cさんが、Aさんの家で遊ぶことになりました。遊んでいると、Aさんのお母さんがアメを何個か籠に入れて持ってきてくれました。

はじめに、Aさんが籠かごの中のアメの個数の $1/3$ を食べました。

つぎに、Bさんが、残りのアメの個数の $1/3$ を食べました。

最後に、Cさんが、残りのアメの個数の $1/3$ を食べました。

このとき、籠かごの中には8個のアメが残っていました。

一番はじめに、Aさんのお母さんは、籠かごの中に何個のアメを入れて持ってきたのでしょうか。

【自分の考え】

答え. 27個のアメを入れて持ってきた。

はじめに、

Cさんが最後に食べたときに、残っていたアメは8個でした。Cさんは、 $1/3$ のアメを食べたのだから、8個のアメは、 $2/3$ になりますね。

したがって、Cさんが食べようとしたときに籠の中にあったアメの個数は、

$$8 \div 2/3 = 12 \quad 12 \text{個になります。}$$

つぎに、

Bさんが食べたときに、残っていたアメは12個ということになります。Bさんは、 $1/3$ のアメを食べたのだから12個のアメは、 $2/3$ になりますね。

したがって、Bさんが食べようとしたときに籠の中にあったアメの個数は、

$$12 \div 2/3 = 18 \quad 18 \text{個になります。}$$

つぎに、

Aさんが食べたときに、残っていたアメは18個ということになります。Aさんは、 $1/3$ のアメを食べたのだから18個のアメは、 $2/3$ になりますね。

したがって、Aさんが食べようとしたときに籠の中にあった最初のアメの個数は、

$$18 \div 2/3 = 27 \quad 27 \text{個になります。}$$